

VOL.
110

枚方市 商工だより

《平成31年～令和元年上半期 1月～6月》

目次

調査の方法	2
概要	3
前期との比較	4
自由意見	9
枚方市(商工振興課)からのお知らせ	13
キラリ輝く枚方の事業者紹介	14

調査の方法

本調査は、枚方市の委託事業として北大阪商工会議所が実施しているもので、地域経済の総合的な動向を把握することで、産業振興のための基礎資料として利用するとともに、地域の経営者等へ情報提供している。

調査対象は、製造業、建設業、卸売業、小売業、飲食店、サービス業の6業種で、市内の主要な産業を網羅している。

調査方法は、往復はがきによるアンケート方式で、2019年7月に900社に発送し、回答期限までに261社から回答が得られた。

集約業種名	母集団	回答数	回答率	
製造業	263	95	36.1	
非製造業	建設業	178	43	24.2
	卸売業	45	22	48.9
	小売業	113	29	25.7
	飲食店	70	17	24.3
	サービス業	231	55	23.8
非製造業計	637	166	26.1	
合計	900	261	29.0	

表1. 業種別回答状況

全体の回答率は29.0%で、業種別・規模別回答状況は、表1、表2の通りである。

規模別	製造業			非製造業			全体		
	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率
1～3人	48	5	10.4	221	40	18.1	269	45	16.7
4～9人	57	17	29.8	233	64	27.5	290	81	27.9
10～19人	48	19	39.6	84	25	29.8	132	44	33.3
20～29人	16	6	37.5	37	17	45.9	53	23	43.4
30～49人	29	18	62.1	25	7	28.0	54	25	46.3
50～99人	23	14	60.9	17	6	35.3	40	20	50.0
100～199人	26	11	42.3	13	3	23.1	39	14	35.9
200～299人	5	1	20.0	3	3	100.0	8	4	50.0
300人以上	11	4	36.4	4	1	25.0	11	4	36.4
合計	263	95	36.1	637	166	26.1	900	261	29.0

表2. 規模別回答状況

大阪府では四半期毎調査、本市では半期毎調査を実施しており、直接比較できない項目が存在する場合がある。

D.Iは「上昇または増加等の企業の割合(%)」から「下降または減少等の企業の割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業が上回り(景気の上向き傾向)、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったこと(景気の下向き傾向)を示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

$$D.I = (\text{増加・順調などの回答割合}) - (\text{減少・窮屈などの回答割合})$$

例. 業況・採算：(黒字) - (赤字) 売上：(増加) - (減少)

概要

景気は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかに回復している。

先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響に注意するとともに、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、原油価格の上昇や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

*内閣府発表 月例経済報告（7月）による

枚方市の概要

製造業は、売上が前期に引き続き減少しており、単価も下がっている。原材料の仕入価格は減少傾向にあるものの、営業利益・採算状況ともに悪化傾向にある。資金繰りも前期に引き続き悪化傾向にあり、設備投資は3期連続の減少となった。雇用不足感はやや弱まっていることから、来期の業況見通しはほぼ横ばいとなった。

非製造業は、売上・単価ともに減少しており、仕入価格も依然として高い状況にあるため、営業利益は大幅に減少している。採算状況・資金繰りともに悪化傾向にあり、設備投資も鈍いが、雇用不足感はやや弱まっている。来期の業況見通しは、建設業・小売業以外は悪化傾向が強まり、暗い見通しとなった。

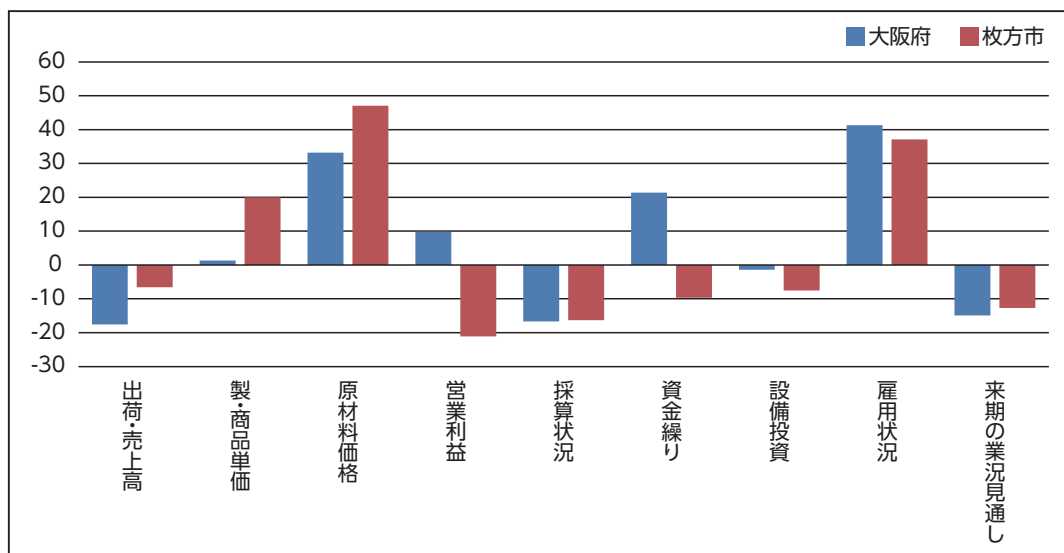
	出荷・売上高	製・商品単価	原材料価格	営業利益	採算状況	資金繰り	設備投資	雇用状況	来期の業況見通し
製造	😐	😊	😞	😞	😐	😐	😞	😞	😞
非製造	😐	😊	😞	😞	😞	😐	😊	😞	😐

D.I値：😊 … 5以上 😊 … -5～5未満 😐 … -15～-5未満 😞 … -25～-15未満 😞 … -25未満

※原材料価格および雇用状況に関しては、数値を反転して評価する。

D.Iまとめ（大阪府との比較）

出荷・売上高はマイナスではあるものの、大阪府よりマイナス幅が11ポイント小さく、製・商品単価のプラス幅は18ポイント以上大きい。ただし、原材料価格は13ポイント以上大きいこともあり、営業利益は大阪府がプラスに対してマイナスとなっている。採算状況のマイナス幅は大阪府とほぼ同様ではあるが、資金繰り及び設備投資は大阪府より悪化傾向にある。雇用状況は大阪府より若干改善傾向にあり、来期の業況見通しも大阪府より若干明るい。



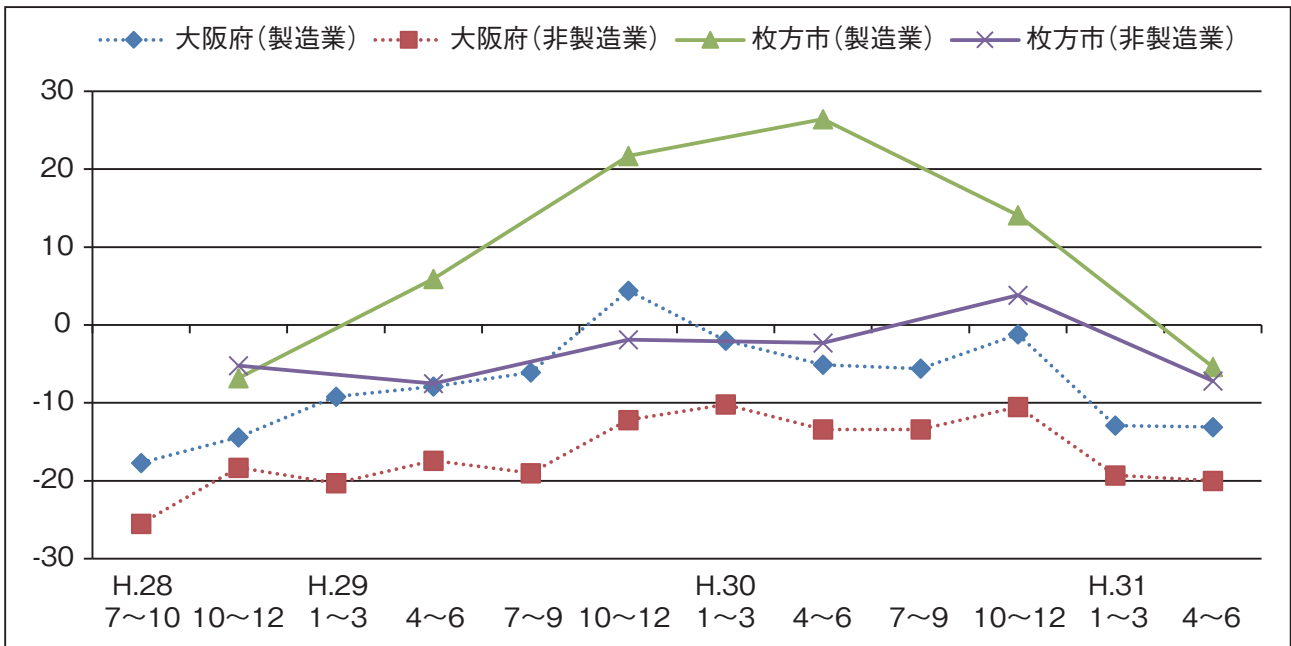
前期との比較

● 出荷・売上高D.I

製造業は前期に引き続き減少傾向となった。

非製造業はサービス業以外は減少傾向となり、D.Iがマイナスに転じた。

大阪府は製造業・非製造業ともにほぼ横ばいとなった。

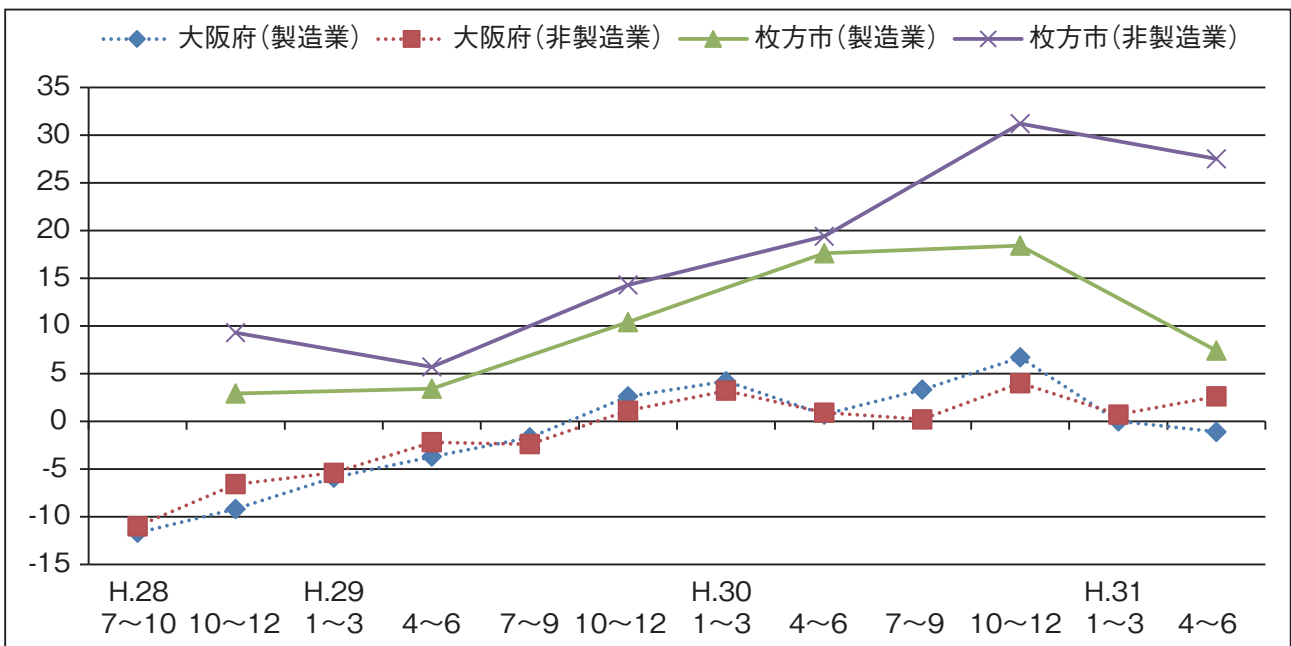


● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

製造業はD.Iが11ポイント減少しており、値下がり傾向にある。

非製造業は飲食店・サービス業以外は値下り傾向にある。

大阪府は、製造業は値下り傾向にある一方、非製造業は値上り傾向にある。

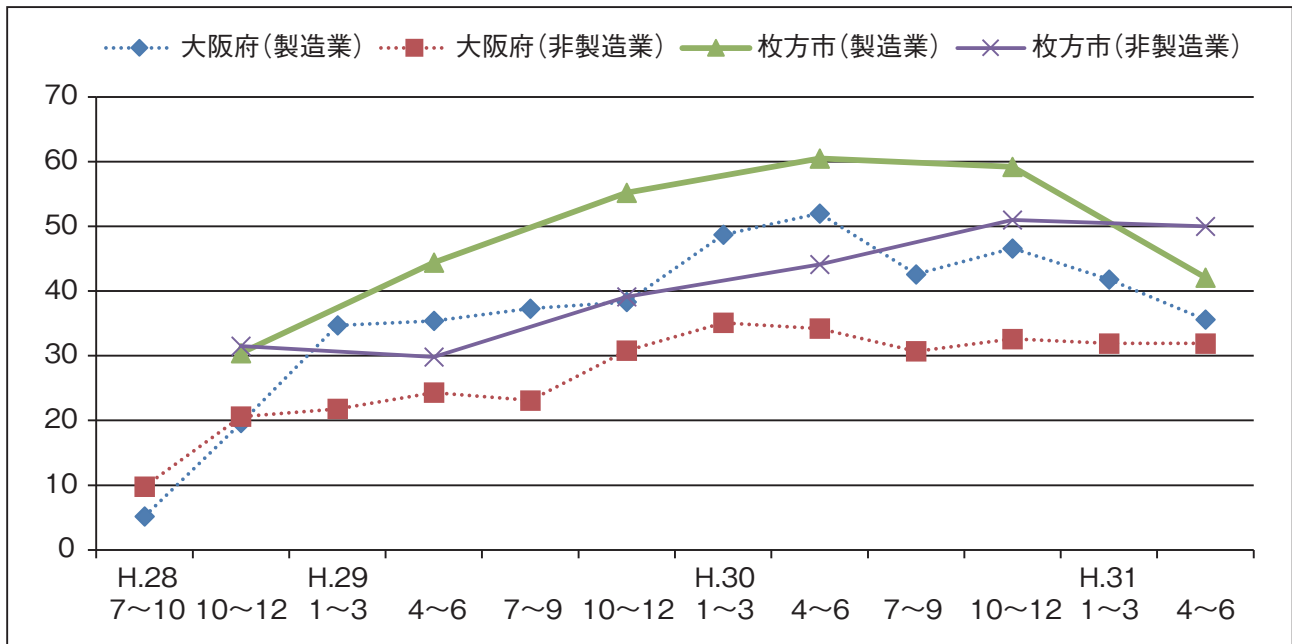


● 原材料・部品等の仕入価格

製造業は2期連続の減少となり、値上り傾向はやや落ち着いてきた。

非製造業はほぼ横ばいとなり、依然として高い状況にある。

大阪府は、製造業は値下がり傾向にあり、非製造業は横ばいとなった。

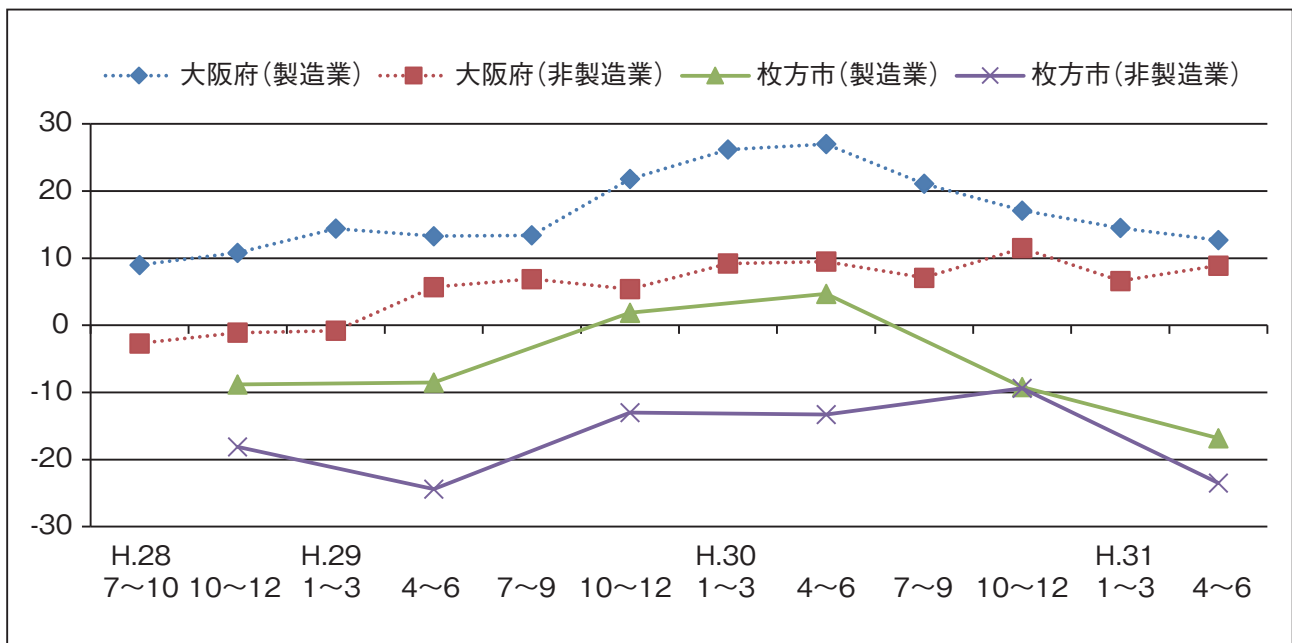


● 営業利益

製造業は前期に引き続き D.I がマイナスとなり、減少傾向が強まっている。

非製造業は、サービス業以外は減少傾向にあり、D.I のマイナス幅が拡大した。

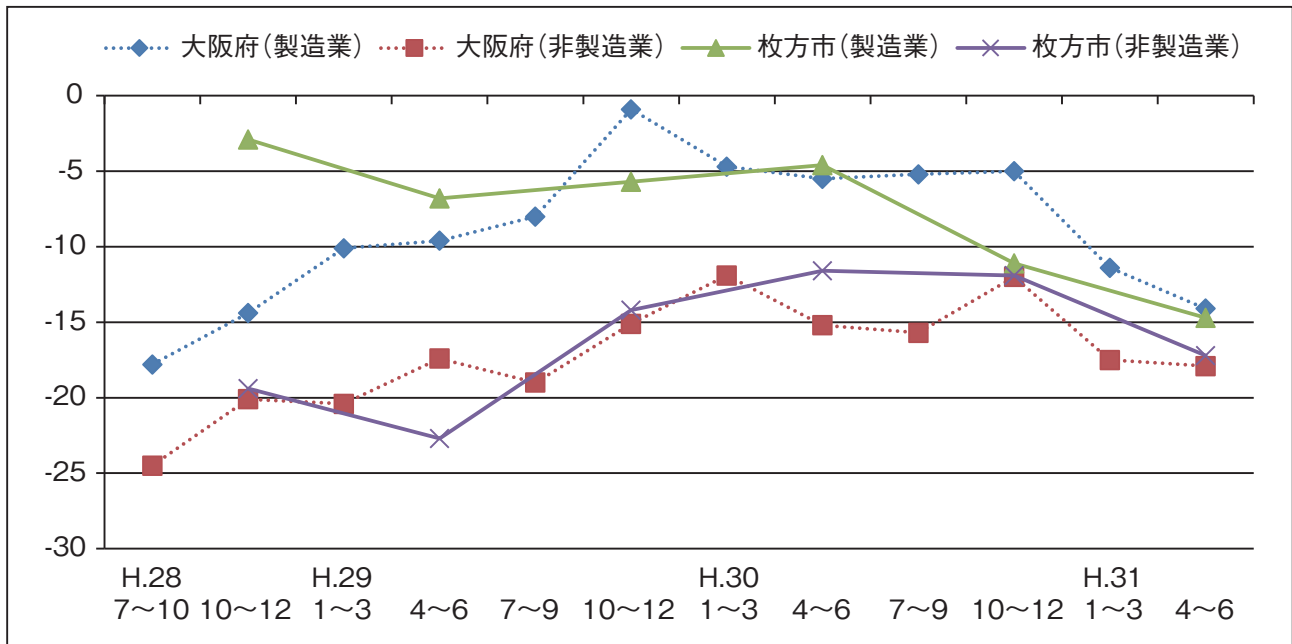
大阪府は、製造業は減少傾向にある一方、非製造業は増加傾向にある。



● 採算状況

製造業・非製造業ともに、悪化傾向が強まり、D.Iのマイナス幅が拡大している。

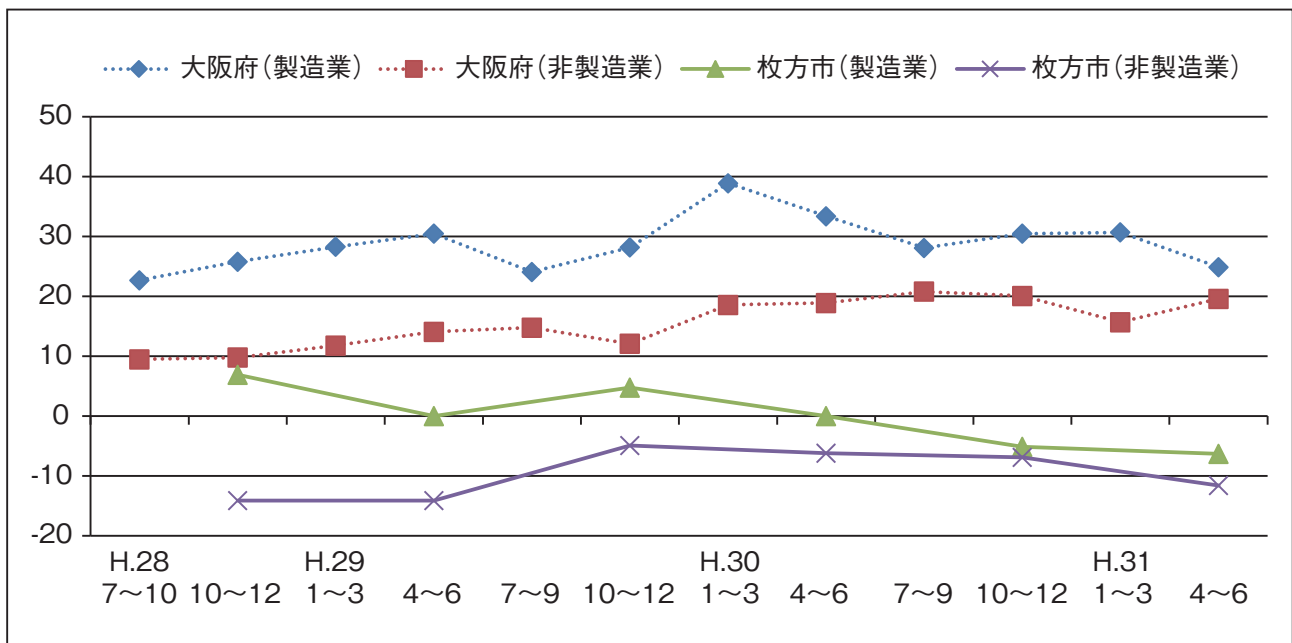
大阪府も同様に、製造業・非製造業ともに悪化傾向が強まり、D.Iのマイナス幅が拡大している。



● 資金繰り

製造業・非製造業ともに、悪化傾向が強まり、D.Iのマイナス幅が拡大している。

大阪府は、製造業は悪化傾向にある一方、非製造業は改善傾向にある。

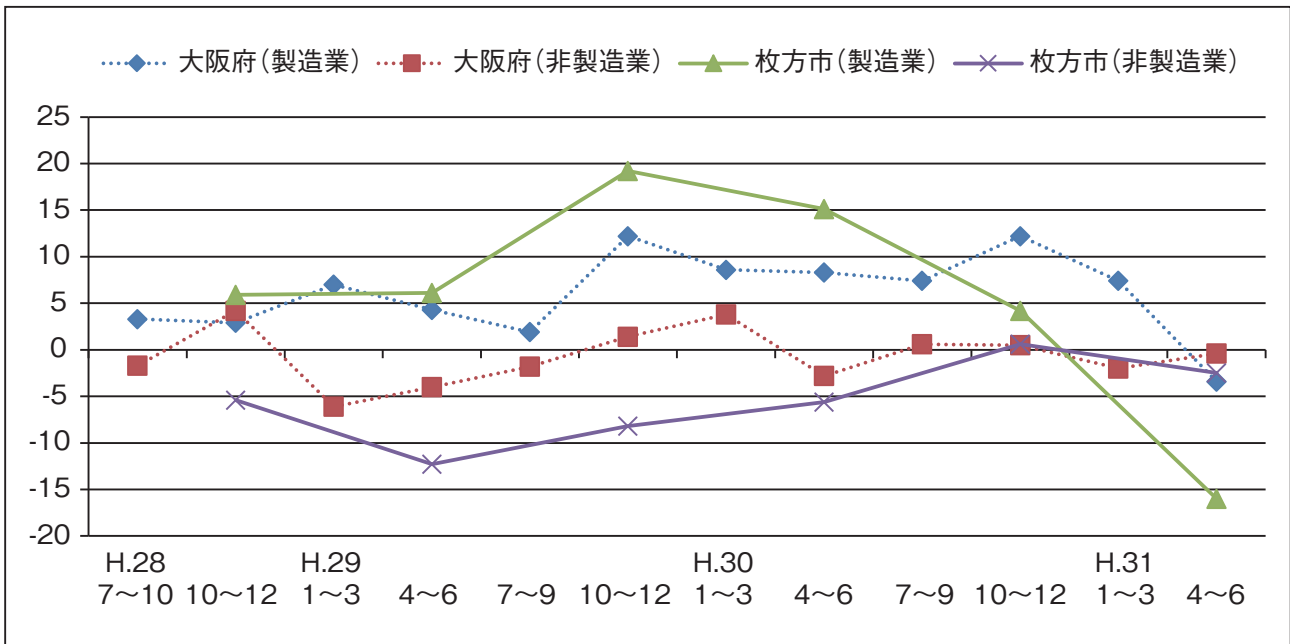


● 設備投資

製造業は3期連続の減少となり、調査以来初めてD.Iがマイナスに転じた。

非製造業は、建設業・卸売業以外は減少傾向にあり、D.Iがマイナスに転じた。

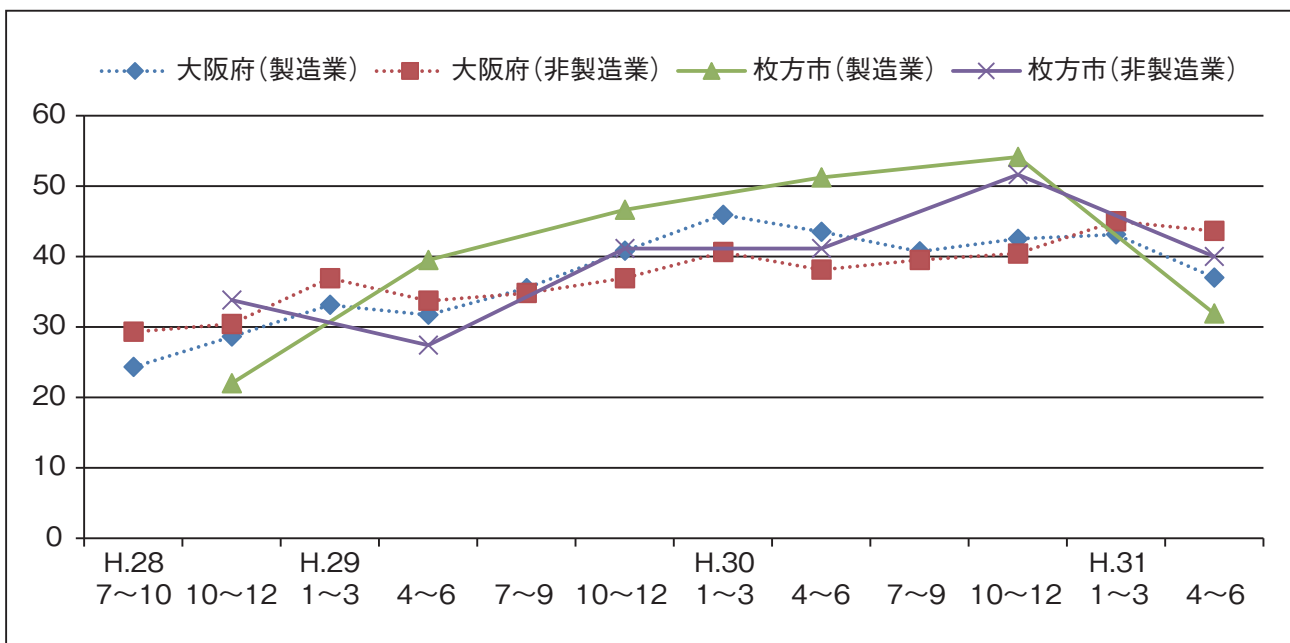
大阪府は、製造業は減少傾向にある一方、非製造業は増加傾向にある。



● 雇用状況(雇用不足感)

製造業・非製造業ともにD.Iのプラス幅が縮小し、雇用不足感はやや弱まっている。

大阪府も同様に雇用不足感がやや弱まっている。

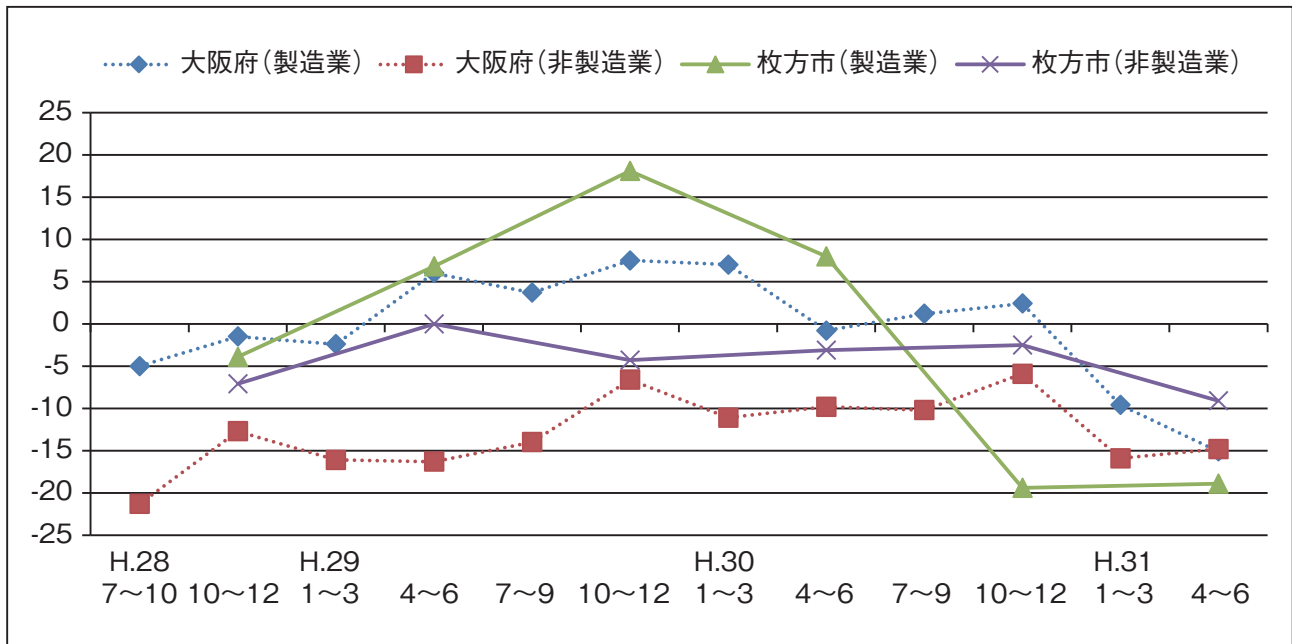


● 来期の業況見通し

製造業はほぼ横ばいとなった。

非製造業は、建設業・小売業以外は悪化傾向が強まり、D.Iのマイナス幅が拡大している。

大阪府は、製造業は悪化傾向にある一方、非製造業は若干の好転傾向にある。



お役立ち情報

<枚方市立地域活性化支援センター>

【主な事業内容】

■ 経営相談 ※予約制

経営相談では、各分野の専門家や経験豊かな企業OBなどの相談員が、創業・経営等に関するあらゆるお悩みについて個別相談（無料）を行います。

■ 事業者向けセミナー

人材育成、経営革新、販路開拓・拡大、ものづくり現場改善、IT、地域資源活用など各種セミナーを実施します。

■ 貸会議室

各種会議、セミナー、面接等に幅広くお使いいただけます。保育室やパソコン研修室もあります。

【施設住所】 輝きプラザきらら 5階～7階（枚方市車塚1丁目1番1号）

【問い合わせ】 電話番号：050 - 7105 - 8080 F A X 番号：072 - 851 - 5384

ホームページ URL：http://www.hirakata-kassei.jp/

<ものづくり企業支援総合サイト>

枚方市の「ものづくり企業（製造業）」の技術、製品情報などを掲載しています。

取引拡大や新製品開発にご利用ください。

ホームページ URL：http://www.waza-kirara.jp/

自由意見

■ 製造業

- 資金不足、人材不足。次の手を打つために余裕の資金と情報が必要。
- 毎年続く最低賃金の値上げで経営は苦しくなるばかり、時給 1500 円なんてありえない。商売を続けていくことを悩んでいます。
- 頑張って売上向上を目指していくしかない。
- 8月以降の売上がどうかという感じです。それにともない資金繰りも心配です。
- 在庫をもってくれないので注文があると、すぐにとわれ仕事が重なるいろいろな事でバタバタする今頃です。
- 現況を良くするための IT の導入及びソフト開発 etc
技術の伝継等前進させるための若者人材が必要となっている。仕事内容は面白いですよ！
- 米中貿易摩擦の激化懸念の後退、自動車産業もこれに伴い、衰退傾向にある
- 政治的な要因（米中関係・日韓半導体）が不況をもたらしている感が否めない
- 今期でオリンピック需要が終了と思われる。ここからは万博、IR の需要を見極めたい。しばらくは需要減少を考えた経営を進めざるを得ないと思う。
- 先々の景気に不安材料がある。売上の落ち込みが懸念される。
- 人手不足
- 人材確保が困難（中途・新卒）
- 今後海外との取引に関して、影響が出ることを懸念している
- 消費税増税前の増産とはいえ、利益なき繁忙のあとの減算を覚悟しながら、従業員さんを守っていくのは大変です。みんなよく頑張ってくれる。
- 新規案件が減少している
- 販売は好調であるが、一部の業種で翳りが見受けられる。景気の落込が今後おこっても、それ以上の努力で成長路線に乗って行きたい。
- 特注ケース製作のため、上下動が激しく不安定です。

■ 建設業

- 従業員の高齢化。人員の不足。
- 人材不足：仕事や受注があってもこなせない。
最低賃金：手に職を持つ仕事なので、最低賃金の UP をされても、経営状態の悪化に繋がる。経験があつての賃金である。
事業承継：息子がいるが後を継がない。他企業とマッチング（予定）を考えなければならない。
- 人手不足
- 本業のプラスチック加工業から、有機系産廃の再資源化プラント事業へシフトし、チェンジし、多くのニーズを得ております。まだまだ問題はありますが、前へ進もうと考えております。
- 商工会議所などには、個人事業主を支援するような講習等の実施、情報発信などをして欲しい。

■ 卸売業

- 消費税を 10% に増加することによって、また平成不況の二の舞になると思います。建設業界の先細りが酷くなってきている。

■ 小売業

- 売上減少、人手不足が問題。
- 消費税増税の対応の処理が（システム）出来るか不安である。
- とにかくムラがある。客足は悪くないが、相変わらずサイフのヒモは固い。オリンピック景気がもう少しあればと思う。
- 消費税の上昇分、利益が減少する。
- 加工処理能力の向上がカギとなる見込み

■ 飲食業

- 飲食店競合店が多く、競争が激しい。
- 人手不足が悩みの種です。1人雇うのに4～5万円かかります。それも続くかわかりません。
- 材料費、人件費の値上げで、設備投資や利益が全く出ない。
- 5月の連休から消費行動が変化したように感じる。前年6月は地震があり昨年を超えるかと思っていたが、ほぼ同じで悪いところに加えて業績悪化で周囲店舗が入れ替わっている為、競争も激化し、加えて、年金問題等の不安要素が加わって下げ圧力が日増しに強くなってきており、このまま経営出来るか不安である。
- 業界動向は終わりの始まりだと感じています。

■ サービス業

- アベノミクスまだまだ途中ですので最後までやりきってください。
- 2019年1～3月は前期と同じ位だった。4～6の4半期は前年より3,5割減になった。これからの消費税問題や受注が心配です。
- 開業5年目です。税金、消費税の支払いも少し安定してきて、少しずつ資金繰りが出来るようになってきました。しかし、消費税の増税など、不安になります。
- 税金が高い。
- 業務は激増するが一向にそれに中身が追いつかず常に追い詰められている。
- 世帯数は増加傾向にあるが、人口が減少傾向にあり、より一層近隣競合店との競い合いが予測出来ます。24h型ジムが増えている昨今、新たな施策により、新たな客層をつかむことが今後の課題。
- 人材不足でもあるが質も悪い。新人は仕事への意欲が見えない。新商品開発に取り組むが中々難しく資金と経費がかかる。
- 設備投資に関して従来より厳しく慎重に行っている。
- 人材不足が深刻です。

分析項目表

● 出荷・売上高

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	26.9	40.9	32.3	-5.4
非製造業	25.3	42.2	32.5	-7.2
建設業	16.3	58.1	25.6	-9.3
卸売業	13.6	40.9	45.5	-31.8
小売業	20.7	31.0	48.3	-27.6
飲食店	11.8	58.8	29.4	-17.6
サービス業	43.6	30.9	25.5	18.2
合計	25.9	41.7	32.4	-6.6

● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	11.6	84.2	4.2	7.4
非製造業	33.1	61.3	5.6	27.5
建設業	36.6	58.5	4.9	31.7
卸売業	31.8	63.6	4.5	27.3
小売業	34.5	55.2	10.3	24.1
飲食店	41.2	52.9	5.9	35.3
サービス業	27.5	68.6	3.9	23.5
合計	25.1	69.8	5.1	20.0

● 原材料・部品等の仕入価格

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	48.4	45.3	6.3	42.1
非製造業	51.9	46.3	1.9	50.0
建設業	58.5	41.5	0.0	58.5
卸売業	54.5	40.9	4.5	50.0
小売業	41.4	55.2	3.4	37.9
飲食店	64.7	29.4	5.9	58.8
サービス業	47.1	52.9	0.0	47.1
合計	50.6	45.9	3.5	47.1

● 営業利益

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	25.3	32.6	42.1	-16.8
非製造業	18.1	40.4	41.6	-23.5
建設業	7.0	55.8	37.2	-30.2
卸売業	22.7	40.9	36.4	-13.6
小売業	10.3	41.4	48.3	-37.9
飲食店	5.9	35.3	58.8	-52.9
サービス業	32.7	29.1	38.2	-5.5
合計	20.7	37.5	41.8	-21.1

● 採算状況

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	22.1	41.1	36.8	-14.7
非製造業	14.7	53.4	31.9	-17.2
建設業	9.5	66.7	23.8	-14.3
卸売業	9.1	54.5	36.4	-27.3
小売業	6.9	58.6	34.5	-27.6
飲食店	5.9	47.1	47.1	-41.2
サービス業	28.3	41.5	30.2	-1.9
合計	17.4	48.8	33.7	-16.3

● 資金繰り

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	12.6	68.4	18.9	-6.3
非製造業	14.0	60.4	25.6	-11.6
建設業	9.3	67.4	23.3	-14.0
卸売業	4.5	72.7	22.7	-18.2
小売業	7.1	67.9	25.0	-17.9
飲食店	11.8	41.2	47.1	-35.3
サービス業	25.9	51.9	22.2	3.7
合計	13.5	63.3	23.2	-9.7

● 設備投資

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	13.8	56.4	29.8	-16.0
非製造業	18.8	60.0	21.3	-2.5
建設業	19.5	61.0	19.5	0.0
卸売業	28.6	47.6	23.8	4.8
小売業	10.3	65.5	24.1	-13.8
飲食店	17.6	52.9	29.4	-11.8
サービス業	19.2	63.5	17.3	1.9
合計	16.9	58.7	24.4	-7.5

● 雇用状況

	構成比 (%)			D.I
	不足	充足	過剰	
製造業	38.3	55.3	6.4	31.9
非製造業	47.3	45.5	7.3	40.0
建設業	72.1	16.3	11.6	60.5
卸売業	22.7	59.1	18.2	4.5
小売業	48.3	48.3	3.4	44.8
飲食店	17.6	76.5	5.9	11.8
サービス業	46.3	51.9	1.9	44.4
合計	44.0	49.0	6.9	37.1

● 来期の業況見通し

	構成比 (%)			D.I
	良くなる	横ばい	悪くなる	
製造業	11.6	57.9	30.5	-18.9
非製造業	19.4	52.1	28.5	-9.1
建設業	16.7	64.3	19.0	-2.4
卸売業	9.1	45.5	45.5	-36.4
小売業	24.1	34.5	41.4	-17.2
飲食店	11.8	52.9	35.3	-23.5
サービス業	25.5	54.5	20.0	5.5
合計	16.5	54.2	29.2	-12.7

枚方市（商工振興課）からのお知らせ

枚方市ふるさと寄附金

■「枚方市地域経済活性化基金」が寄付できる項目に追加となりました！

【基金の活用内容】

市内事業者の経営基盤の強化や安定につながる地域経済の活性化にかかる事業に活用します。

【基金ではこんなことをめざしています】

市内で創業する事業者の支援や、市内事業者の経営基盤の強化や安定のため活用します。

※寄附の申し込みについては、枚方市ホームページやポータルサイト「さとふる」・「ふるさとチョイス」をご覧ください

市内中小企業の設備投資を支援します！（先端設備等導入計画）

■設備にかかる固定資産税が3年間ゼロになります。

【制度の概要】

市の基本計画に基づき「先端設備等導入計画」の認定を受けた市内中小企業事業者が、旧モデル比で年平均1%以上の生産性向上を満たすなどの設備を導入した場合、設備にかかる固定資産税が3年間ゼロになります。

※申請や制度の詳細については枚方市商工振興課ホームページをご覧ください。

地域を牽引する企業の投資を支援！（地域未来投資促進法）

地域未来投資促進法に基づき、枚方市と大阪府が共同で策定した「大阪府枚方市 基本計画」について、令和元年6月28日付けで国の同意を得ました。これにより、枚方市において地域経済牽引事業^{*1}を行う事業者は、大阪府知事の承認を受けると、設備投資に対する減税措置などの支援措置を受けることが可能となります。

※1「地域経済牽引事業」とは、地域の特性（産業の集積、観光資源、特産物、技術、人材、情報その他の自然的、経済的又は社会的な観点からみた特性）を生かして高い付加価値を創出し、かつ、地域内の取引の拡大、受注の増大その他の地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼすことにより、地域における経済活動を牽引する事業のこと。

※制度の詳細については枚方市商工振興課ホームページをご覧ください。

お問い合わせ

枚方市 商工振興課

電話 072-841-1381

FAX 072-841-1278

キラリ輝く枚方の事業者紹介

天然酵母 ひねもすぱん

天然酵母ひねもすぱんの清生和代^{せいりゅう}さんは、「毎日食べても飽きないシンプルな食事ぱんとおやつ」をめざして、不要なものは省きできるだけ身体にやさしい材料を使用して日々パン作りに取り組んでおられます

天然酵母 ひねもすぱん

枚方市堤町 10-24 鍵屋別館 102
電話：090-5963-0590



<https://ひねもすぱん.com>



今回インタビューした経営者さん

店主：清生 和代さん

創業のきっかけ

元々は保育士やパソコン講師として働いていましたが、40代になり、将来を考えた時に、「趣味であるパンに関われる仕事をしたい」と思いました。でも自分でパン屋をすることは難しいと考えていたので、パン屋で勤めるか、パン教室をすることか考え、その当時好きだったパン屋で勤め始めました。でも、働いているうちに「ずっとこのお店で勤めるのは違う」と思いはじめ、勤めていたパン屋を辞め、毎週火曜日に56unで力試しをしていました。次第に人気が出始め、売り切れることも多くなり、ちょうどその頃空いていた鍵屋別館の106号室でオープンするに至りました。そして2017年10月に今のところ(102号室)に、カフェも備えた形でリニューアルオープンしています。



信頼を裏切らない～こだわりのさきに～

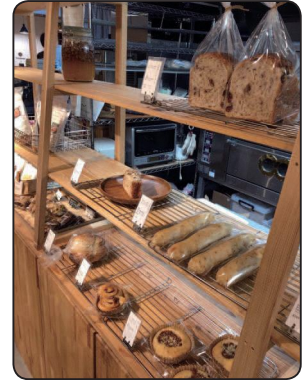
最近のパン業界は、100円パンの参入により、こだわりのあるパンは厳しい状況になってきています。このような状況でも、北摂の地域や大阪市内に催事出展すると「見るだけで美味しさに決まっている、だってそんなにこだわっているんだから」と嬉しい声を聞くことが多くなってきました。また、お隣の交野市のパン祭りに出店すると、子どもを育てるお母さん達が、子ども達のために「体に良いものが欲しい」という人が多く、お母さんや助産師さんたちの口コミが広がり、催事をきっかけにお店にも足を運んでくれるようになりました。でも、こだわりを求める人はまだまだ少ないので、こだわりを求める消費者、何かにこだわるお店が枚方でも増えてくれたら嬉しいです。



品質の高い材料を使用して、高品質なパン作りこだわっていますが、材料の高騰で良いモノを使えば使うほど、経費もかかり経営は厳しくなる状況です。それでも、「手作りで市販のモノは使わないので手間もかかるが、そこに信頼を置いてくれているお客さまを裏切ることにはできない。私にとって1/50のパンも、もしかしたらお客さまには唯一のパン、ただ1個のパンになることもあると思うので、期待を裏切りたくない」という気持ちを常に持ってパン作りをしています。

誰でも食べられる美味しいパンを目指して

天然酵母のパンは、食事パンしかないと思う人がとても多いです。また、天然酵母を想像すると「酸っぱい、固い、パサついている」がセオリーになっており、私が最初に作っていたパンも同じようなパンでした。このようなパンを友達や家族に「これが天然酵母だよ、天然酵母のパンって、こういう味が当たり前だよ」と言いながら試食してもらっていました。ある時、知人の友人にも試食をして貰い、感想をFAXで送ってもらいました。すると「これが酸っぱくなかったら良いんですけどね…」と返ってきて、今までは気にしていなかったのに、何故か胸に引っかかりました。そのメッセージを見て「そうだよ、やっぱり酸っぱいよね」と思い、それから1年くらい試行錯誤をしたのち、あまり酸っぱくない、やわらかい、バリエーションのあるパンが作れるようになりました。その言葉がなかったら、「ずっと天然酵母のパンはこういうものだよ」って伝えていたと思います。そうなら「ひねもすぱん」は存在していなかったと思うので、そのFAXを送ってくれた人に凄く感謝しています。



パン屋を始めてこんなにアレルギーで悩んでいる人が多いことを知りました。私の家族や身の回りにはアレルギーで悩んでいる人はいなかったのに、「こんなにも需要があったのか」と凄く驚きました。でも、ひねもすぱんでは、そこばかりを強調するのではなく、誰が食べても美味しく、安全で、体にやさしいところを強調しています。どうしても、需要としてはベジタリアンの人やアレルギーがある人が多く、入店すると、「ここはアレルギーのある人のためのパン屋さんですね」と言われることがあるのですが、中には店内のカフェでパン

を食べて、「こんなに美味しいんや」と言ってもらえることもあり、その「美味しい」の一言がとても嬉しく思います。だから私は「誰でも食べられる、美味しいパン」を目指し続けています。

これから創業される方へ

続けることが大変だと思います。開業することは、すんなりと出来ることはあるかも知れませんが、それを1年、3年、5年と継続することが凄く大変です。開業した時には考えも及ばなかったことが、いざ経営してみると、体力的にも経済的にも様々な障害があります。開業する時は色んな人の話を聞いてシミュレーションした方が良いでしょう。開業する時は、勢いがあり、テンションが高くなるので良いシミュレーションはすると思いますが、悪い方のシミュレーションを入念にしておいた方が良いでしょう。パン屋で例えるなら、人が通るところ、車が止められるところが王道です。ひねもすぱんは王道の逆条件になっており、あえて「お客様が探して来てくれるお店」を目指してお店作りをしてきていますが、難しいことも多いです。セオリーは嘘ではないことを覚えておいて損はないと思います。



枚方市商工だより

発行 枚方市商工振興課
編集 北大阪商工会議所
印刷 (株)アドバンス
発行日 令和元年12月